

ティーチャーコース受講のための条件

1. レベルⅢ終了後、半年以上経過し、その間、レイキの実践を行っていること。
2. レベルⅢセミナー終了後、のべ50人（そのうち20名は別のクライアント）のレイキヒーリング実習を行い、ヒーリングレポートを50枚提出すること
 - * レベルⅢ終了前のヒーリング実践は含まれません。
 - * 対面セッションのみです。遠隔ヒーリングは対象になりません。
 - * ヒーリングは、40～60分程度のフルセッションであること。
 - * 規定の用紙を請求してください。
Client Sheet は、ヒーリングのつど、必ず記入、50枚提出
Reiki Healing Feedback は、20名のクライアントにヒーリング後記入していただくこと。
3. 「レイキとは」「私にとってのレイキ」「私のレイキ観」などをテーマに、論文提出。（2000字程度）

* 上記のすべての条件を満たした上で、レイキティーチャーコースを申し込んでください。

*ティーチャーコース終了後、レイキセミナー及びレイキ復習会にアシスタントティーチャーとして参加してください。

厳しい条件のように感じる方もあるかもしれませんが、ティーチャーコースを修了するということは、プロとしてヒーリングやセミナーをすることができるようになるということです。

指導者に実践経験がなければ、他を指導することはできません。

指導者に必要なものは、経験・知識・受容性・愛・責任感・信頼です。

自己を高めていく努力はティーチャーコース受講後も常に必要ですが、ティーチャーコースを受けるに当たってヒーリング実践経験を積んでくださると、多くの気づきが訪れます。また、ヒーリングを通して、多くの方とエネルギーの交流をし、その人生とかかわることは、多くの方から多くの恵みを頂くことになります。

Y&Y ヒーリングセンター自慢のレイキティーチャーを育てたいと思っています。ぜひがんばってください。